

令和6年度 入学者教育課程表

A 表

(表 面)

教育局 十勝

北海道大樹高等学校 全日制課程

学科 地域探究科

第1学年の
学 級 数 1

教科	科目・標準単位数	学年	1 年	2 年	3 年	計
		類型				
国語	現代の国語	2	2			2
	言語文化	2	2			2
	論理国語	4		2	3	5
	文学国語	4				
	国語表現	4				
	古典探究	4				
	○古典講読	2			2	0~2
地理歴史	地理総合	2		2		2
	地理探究	3				
	歴史総合	2	2			2
	日本史探究	3				
	世界史探究	3			3	3
公民	公民	2	2			2
	倫理	2			2	2
	政治・経済	2		2		2
数学	数学Ⅰ	3	3			3
	数学Ⅱ	4		4		0~4
	数学Ⅲ	3			4	0~4
	数学A	2	2			2
	数学B	2			2	0~2
	数学C	2			2	0~2
理科	科学と人間生活	2				
	物理基礎	2		2		2
	物理	4			4	0~4
	化学基礎	2	2			2
	化学	4		4		0~4
	生物基礎	2		2		2
	生物	4			4	0~4
	地学基礎	2				
地学	4					
保健体育	体育	7~8	2	3	2	7
	保健	2	1	1		2
芸術	音楽Ⅰ	2	2			2
	音楽Ⅱ	2		1	1	2
	音楽Ⅲ	2				
	美術Ⅰ	2				
	美術Ⅱ	2				
	美術Ⅲ	2				
	工芸Ⅰ	2		4		
	工芸Ⅱ	2				
	工芸Ⅲ	2				
	書道Ⅰ	2				
	書道Ⅱ	2			4	
	書道Ⅲ	2				
	○音楽表現	2		2		0~2
	○ピエノ	4			4	0~4
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3			3
	英語コミュニケーションⅡ	4		2	3	5
	英語コミュニケーションⅢ	4				
	論理・表現Ⅰ	2			2	0~2
	論理・表現Ⅱ	2				4
	論理・表現Ⅲ	2				
家庭	家庭基礎	2	2		4	2
	家庭総合	4				
情報	情報Ⅰ	2	2		4	2
	情報Ⅱ	2				
理数	理数探究基礎	1				
	理数探究	2~5				

A 表

(裏面)

北海道大樹高等学校

全日制課程

学科

地域探究科

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1 年			2 年			3 年			計
商業	ビジネス基礎	2~4							2			0~2
	課題研究	2~4							2			0~2
	簿記	2~4					4					0~4
家庭	保育基礎	2~6								4		0~4
	生活と福祉	2~6			2							0~2
	フードデザイン	2~8							4			0~4
体育	スポーツⅠ	2~8								2		0~2
	スポーツⅡ	2~8								2		0~2
○総合	○大樹高Plusベーシック	3	1			1			1			0~3
	○大樹高Plusアドバンス	3	1	1		1	1		1	1		0~3
	○大樹高Plusビジネス	3	1			1			1			0~3
	○地域デザイン	3					2			1		3
各学科に共通する各教科・科目の計			27			19~25			14~26			60~78
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			0			0~6			0~12			0~18
学校設定教科に関する科目の計			1			3			2			6
総合的な探究の時間 (総合的な探究の時間)			3~6			1			1			3
自 立 活 動			0~1			0~1			0~1			0~3
合 計			29~30			29~30			29~30			87~90
特別活動	ホームルーム活動		1			1			1			3
教育課程に係るその他の事項												
卒業までに修得させる単位数						74 単位			卒業に必要な履修と修得の単位数	○ 1 分離している 2 分離していない		
学期の区分	○ 1 3学期制 2 2学期制					学期の区分ごとの単位数			○ 1 実施している 2 実施していない			
1 単位時間の弾力化	○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他()											
学校外における学修の単位認定	○ 1 実施している (①) 2 実施していない											
総合的な探究の時間の実施方法	○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。											
備 考	「数学Ⅲ」選択者は、「数学Ⅱ」を履修した者とする。											

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。